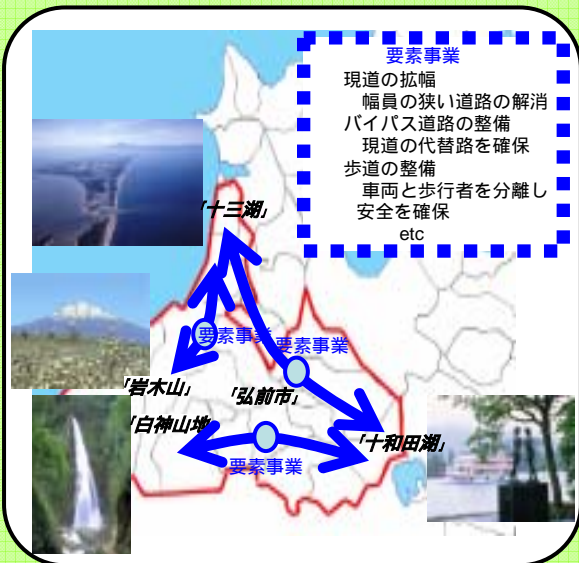


城下町弘前市と周辺の豊かな地域条件を活かし、交流促進を図る道づくり

対象事業の目的:

城下町弘前市及び周辺の世界遺産白神山地、津軽国定公園岩木山・西海岸地域、黒石温泉郷・大鰐ヶ関温泉郷等を相互アクセスすることにより、豊かな自然条件を活かし、十和田湖から白神・西海岸地域へのネットワーク形成を図る道路整備です。



事業期間:

平成16年度～平成19年度(4年間)

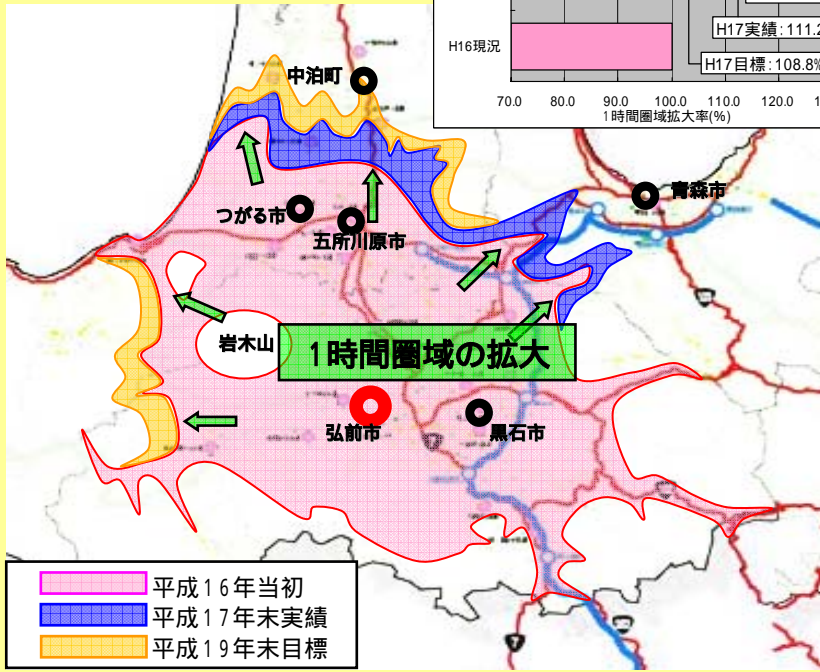
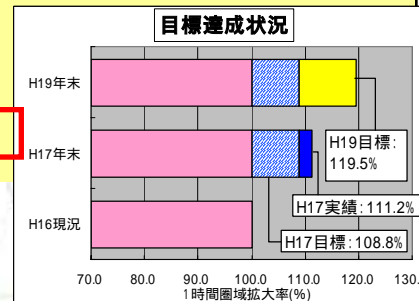
成果目標: 弘前市との1時間交流圏の拡大

指標の現況値および目標値:

H16現況値 H17 H19
 目標: 0% 8.8% 19.5%

実績: 11.2%

目標達成

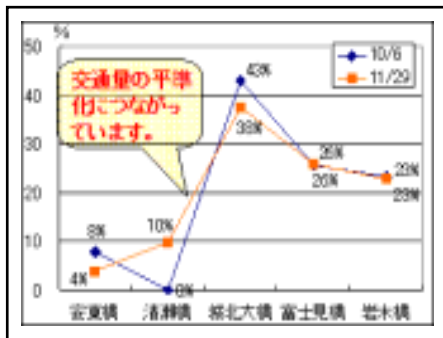


パッケージ2:整備事例

成果目標 : 1時間圏域の拡大(弘前より)



通過時間16分短縮



渋滞長760m減少
通過時間3分短縮

渋滞解消による移動時間の短縮でアクセス向上

パッケージ2

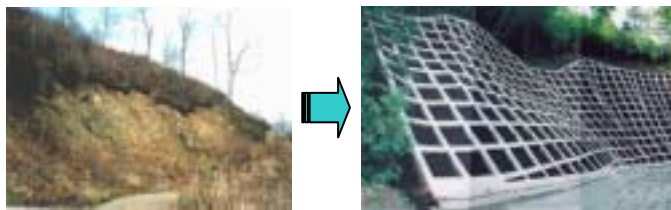
安全・迅速な道路整備で地域間相互アクセス向上

弘前鯉ヶ沢線
代官町工区
(電線地中化)



- ・電線の地中化で歩道がすっきり歩きやすく
- ・良好な景観作りにも貢献

岩崎西目屋弘前線
西赤石山工区
(斜面保護)



- ・世界遺産白神山地へ続く道路に斜面の保護を実施。通行者の安全性を確保し観光地へのアクセス向上

今後の方針

今回の評価では中間目標である1時間圏域の拡大は達成に至りました。また、歩道設置や斜面保護等の歩行者・通行車両の安全向上ための事業も進めることが出来ました。今後も最終目標の達成に向けバイパス工事等を推進します。それと並行して引き続き、地域の児童・歩行者のための歩道設置工事、通行の危険を未然に防ぐ工事、地域間を安全・迅速につなぐ工事等を実施していきます。それによって、西中南津軽の観光地や各地域間の交流を促進します。

